

学校適正化に関するアンケート調査の概要

教 育 総 務 課

1 調査目的

市内小中学校の適正化（規模及び配置）を検討するにあたり、市内小中学校に通学する保護者や未就学児の保護者などの考え方を推察することを目的に実施します。

2 調査方法

市教育委員会では、「地方教育行政の組織及び運営に関する法律第 26 条」に定める教育行政点検・評価及び平成 28 年 3 月に策定した「南相馬市教育振興基本計画」の進行管理のためのアンケートを実施していることから、当該アンケートに学校適正化に関する調査項目を追加し、アンケートを実施します。

3 調査対象

(1) 小学 5 年生の保護者	400 人 (全員)
(2) 中学 2 年生の保護者	400 人 (全員)
(3) 未就学児の保護者	2,800 人 (全員)
(4) 一般市民	1,500 人 (無作為抽出)
<hr/>	
	計 5,100 人

4 調査スケジュール

- ・平成 29 年 6 月上旬 調査票の配布
- ・平成 29 年 6 月下旬 調査票の回収
- ・平成 29 年 7 月下旬 回収調査票の集計

5 調査項目

- (1) 望ましい 1 学級あたりの児童生徒数はどの程度であるか。
- (2) 学級人数を決めるのに重要なことは何か。
- (3) 学校規模を決めるのに重要なことは何か。
- (4) 望ましい通学時間はどの程度であるか。
- (5) 望ましい通学距離はどの程度であるか。

調査票は別添のとおり。

学校適正化に関するアンケート調査票（調整中）

○小学校にかかる設問

問1 1学級あたりの児童数はどの程度の人数が望ましいと思いますか。
次のうちから1つ選んで右枠に番号を書いてください。
なお、法令上、1学級あたりの定員は40人（1年生は35人）とされています。

- 1 1学級あたり20人以下
- 2 1学級あたり21～30人以下
- 3 1学級あたり31～40人

問2 学級人数を決めるあたり重要だと考えるものは次のうちどれでしょうか。
次のうちから3つまで選んで右枠に番号を書いてください。

- 1 学習指導が丁寧にできる
- 2 クラスの一体感が醸成される
- 3 教員が児童に向き合う時間が多い
- 4 教材、教具を一人一人に行き渡すことができる
- 5 クラス内で切磋琢磨する環境が作れる
- 6 体育や音楽授業などで様々な団体活動ができる
- 7 社会性やコミュニケーション能力が身に付く

問3 学校規模を決めるあたり重要だと考えるものは次のうちどれでしょうか。
次のうちから3つまで選んで右枠に番号を書いてください。

- 1 学校行事等で一人一人が活躍できる機会を多くできる
- 2 校舎や体育館の面積に余裕がある
- 3 異学年交流の機会を多くできる
- 4 クラス替えができる
- 5 クラブ活動が充実している
- 6 学級同士が切磋琢磨する環境が作れる
- 7 複式学級にならない

問4 通学時間は、どの程度の時間までが望ましいと考えますか。次のうちから1つ選んで右枠に番号を書いてください。なお、国ではバスなどの交通手段を活用しつつ「おおむね1時間以内」を適当としています。

- 1 30分以内
- 2 1時間以内
- 3 1時間30分以内
- 4 わからない

問5 通学距離は、どの程度の距離までが望ましいと考えますか。
次のうちから1つ選んで右枠に番号を書いてください。
なお、法令上、4キロメートル以内が適正とされています。

- 1 4キロメートル以内
- 2 6キロメートル以内
- 3 6キロメートル超でもかまわない
- 4 わからない。

○中学校に係る質問

問6 1学級あたりの児童数はどの程度の人数が望ましいと思いますか。
次のうちから1つ選んで右枠に番号を書いてください。
なお、法令上、1学級あたりの定員は40人とされています。

- 1 1学級あたり20人以下
- 2 1学級あたり21～30人以下
- 3 1学級あたり31～40人

問7 学級人数を決めるあたり重要だと考えるものは次のうちどれでしょうか。
次のうちから3つまで選んで右枠に番号を書いてください。

- 1 学習指導が丁寧にできる
- 2 クラスの一体感が醸成される
- 3 教員が児童に向き合う時間が多い
- 4 教材、教具を一人一人に行き渡すことができる
- 5 クラス内で切磋琢磨する環境が作れる
- 6 体育や音楽授業などで様々な団体活動ができる
- 7 社会性やコミュニケーション能力が身に付く

問8 学校規模を決めるあたり重要だと考えるものは次のうちどれでしょうか。
次のうちから3つまで選んで右枠に番号を書いてください。

- 1 学校行事等で一人一人が活躍できる機会を多くできる
- 2 校舎や体育館の面積に余裕がある
- 3 異学年交流の機会を多くできる
- 4 クラス替えができる
- 5 クラブ活動が充実している
- 6 学級同士が切磋琢磨する環境が作れる
- 7 複式学級にならない

問9 通学時間は、どの程度の時間までが望ましいと考えますか。次のうちから1つ選んで右枠に番号を書いてください。なお、国ではバスなどの交通手段を活用しつつ「おおむね1時間以内」を適当としています。

- 1 30分以内
- 2 1時間以内
- 3 1時間30分以内
- 4 わからない

問10 通学距離は、どの程度の距離までが望ましいと考えますか。次のうちから1つ選んで右枠に番号を書いてください。なお、法令上、6キロメートル以内が適正とされています。

- 1 4キロメートル以内
- 2 6キロメートル以内
- 3 6キロメートル超でもかまわない
- 4 わからない。